【平成27年度学校評価の実施について】

（1）自己評価結果表

評価の領域	具体的評価項目	評点	評価	成果と課題
学校運営	全職員が協力して、指導に当たれるような指導体制の充実が図られている。	56.2	C	教職員の適性に応じた、指導体制・組織づくりが必要
	他の学校にない、特徴のある独自の教育活動に取り組んでいる。	64.5	B	附属校化の定着と特徴のある女子教育を更に目指して行く
	プライバシー保護の観点から、生徒の個人情報に関する管理体制が確立されている。	60.7	B	個人情報保護の重要さを更に教職員に徹底して行く
教育課程・学習指導	学習指導要領や学校の教育目標を踏まえて、教育課程が編成され、教職員間で共有されている。	64.1	B	教育目標の教職員間の共有と伝達のスピード感が必要
	教育課程は生徒の実態に応じた編成がなされ、学習意欲の向上や教育効果に役だっている。	65.9	B	保護者の評価は高い。生徒の学習意欲の持続が課題
	教科指導の体制が整っており、一貫した指導ができるようになっている。	60.0	B	コースの特徴を活かした指導ができ、概ね良好であった
	習熟度の低い生徒に対する学習指導について、十分配慮されている。	62.8	B	朝学習等による基礎学力向上を目指した取組みは評価できる
教育目標	学校や生徒の実態、保護者や地域の意見・要望を踏まえて教育目標を策定している。	64.4	B	生徒の実態に合った目標であり、評価できる
進路指導	生徒の能力・適正・希望を把握した上での進路指導を、学校全体で取り組んでいる。	71.0	B	個別面談等で、生徒の適性を把握した進路指導ができた
	大学や企業の迅速かつ適切な情報提供が行われ、進路実現に導く体制が整っている。	80.0	A	タイムリーできめ細やかな情報の提供で、保護者の支持を得た
	適切な勤労観・職業観など、生徒が主体的に進路を選択する能力を育成するための指導が行われている。	66.3	B	進路ガイダンス等により、適正な指導ができた
生徒指導	生徒理解を深め、全教職員の共通理解と協力の下、きめ細やかな生活指導が行われている。	58.5	C	挨拶の徹底等きめ細やかな指導ができている
	生徒の問題行動の状況を教職員が共有し、適切に対処できている。	58.2	C	適切に対処できているが、教職員間の情報共有の方法が課題
	生徒指導の方針について、生徒・保護者の理解が得られている。	57.3	C	指導方針に対する保護者の理解は十分得た
健康安全指導	生徒の保健管理のための体制が整備され、保健指導・相談が適切に実施されている。	80.3	A	体制が整備されており、適切な保健指導・相談が実施された
	学校内や通学路などの安全点検や、生徒の安全対応能力の向上への取り組みが、定期的に行われている	58.9	C	生徒の安全対応能力向上への取組みが不十分であった
	非常災害時に備えた避難訓練等の安全指導及び緊急連絡体制が整備されている。	62.7	B	生徒への十分な安全指導がなされたが、組織の体制整備が課題
特別活動教育	部活動・ボランティア活動などが、適切な管理体制の下で積極的に実施されている。	83.6	A	部活動・ボランティア活動が積極的に展開されている
	部活動・ボランティア活動などへの参加を促すとともに、学習と両立させる工夫や指導が行われている。	72.4	B	学習との両立はまずまず、生徒は活発な活動を行った
学校行事	学校行事が適切な管理体制の下、それぞれの行事の目的に基づいて実施されている。	67.8	B	年間予定を策定し、適切な管理体制の下実施されている
	学校行事は生徒が楽しく、積極的に参加できるよう企画・運営されている。	80.4	A	適切な企画・運営で保護者・生徒とも評価が高く満足なものであった
	学校行事の計画が保護者や地域住民に対し、周知徹底されている。	70.0	B	いかに地域へ周知し、参加を促すかが課題
研修・研究	教職員が積極的に校内・校外の研修に参加している。	54.4	C	積極的に参加できる体制は整っている。後は教職員の意識
	研修・研究の結果が、生徒への指導に役だっている。	52.8	C	指導に役に立つ研修の選定が必要である
情報公開	保護者や地域住民等へ学校通信やホームページなどを活用して、積極的に情報の発信を行っている。	72.2	B	ホームページでの発信はタイムリーで積極的にできている
保護者、地域との連携	学習活動や学校行事を通して、保護者・地域との交流ができている。	58.9	C	学校行事への参加は増加、学校外での地域との交流が課題
施設・設備	中・長期計画に基づき、施設・設備の年間整備計画が策定されている。	64.7	B	計画に基づき実施されており問題ない
	施設・設備が適切に管理活用されている。	70.3	B	施設の有効活用ができている

※評価は評点（100点満点）により　A…十分達成している（80点～100点）　B…概ね達成している（60点～80点）　C…どちらかというと達成されていない（40点～60点）
D…ほとんど達成されていない（40点以下）　で評価した。

※評点は生徒・保護者・教職員へのアンケート結果を踏まえて、自己評価し、100点満点に換算したもの。

〇アンケートは4択（5点・4点・2点・1点）としている為、評価が低くなる傾向があるものの、100点換算すると殆どの項目が50点以上であり、まず肯定的な評価と受け止める。

〇各項目の生徒・保護者の評価は高く、肯定的である。本校に対して理解があると考えられる。逆に教職員の評価が若干低くなっているが、各項目の目標値が高い為と考える。

〇入学者数が大幅に増加し、様々な意見もあるが、アンケートでは概ね良い評価をいただいた。

（2）自己評価前年度対比表

評価の領域	具体的評価項目	H26評点	H27評点	増減	H26評価	H27評価	比較
学校運営	全職員が協力して、指導に当たれるような指導体制の充実が図られている。	55.7	56.2	0.5	C	C	→
	他の学校にない、特徴のある独自の教育活動に取り組んでいる。	62.9	64.5	1.6	B	B	→
	プライバシー保護の観点から、生徒の個人情報に関する管理体制が確立されている。	62.0	60.7	▲ 1.3	B	B	→
教育課程・学習指導	学習指導要領や学校の教育目標を踏まえて、教育課程が編成され、教職員間で共有されている。	61.0	64.1	3.1	B	B	→
	教育課程は生徒の実態に応じた編成がなされ、学習意欲の向上や教育効果に役だっている。	62.0	65.9	3.9	B	B	→
	教科指導の体制が整っており、一貫した指導ができるようになっている。	57.0	60.0	3.0	C	B	↑
	習熟度の低い生徒に対する学習指導について、十分配慮されている。	56.1	62.8	6.7	C	B	↑
教育目標	学校や生徒の実態、保護者や地域の意見・要望を踏まえて教育目標を策定している。	65.7	64.4	▲ 1.3	B	B	→
進路指導	生徒の能力・適正・希望を把握した上での進路指導を、学校全体で取り組んでいる。	65.1	71.0	5.9	B	B	→
	大学や企業の迅速かつ適切な情報提供が行われ、進路実現に導く体制が整っている。	60.4	80.0	19.6	B	A	↑
	適切な勤労観・職業観など、生徒が主体的に進路を選択する能力を育成するための指導が行われている。	58.1	66.3	8.2	C	B	↑
生徒指導	生徒理解を深め、全教職員の共通理解と協力の下、きめ細やかな生活指導が行われている。	59.6	58.5	▲ 1.1	C	C	→
	生徒の問題行動の状況を教職員が共有し、適切に対処できている。	59.9	58.2	▲ 1.7	C	C	→
	生徒指導の方針について、生徒・保護者の理解が得られている。	55.9	57.3	1.4	C	C	→
健康安全指導	生徒の保健管理のための体制が整備され、保健指導・相談が適切に実施されている。	66.6	80.3	13.7	B	A	↑
	学校内や通学路などの安全点検や、生徒の安全対応能力の向上への取り組みが、定期的に行われている。	56.6	58.9	2.3	C	C	→
	非常災害時に備えた避難訓練等の安全指導及び緊急連絡体制が整備されている。	54.1	62.7	8.6	C	B	↑
特別活動教育	部活動・ボランティア活動などが、適切な管理体制の下で積極的に実施されている。	63.1	83.6	20.5	B	A	↑
	部活動・ボランティア活動などへの参加を促すとともに、学習と両立させる工夫や指導が行われている。	55.9	72.4	16.5	C	B	↑
学校行事	学校行事が適切な管理体制の下、それぞれの行事の目的に基づいて実施されている。	65.5	67.8	2.3	B	B	→
	学校行事は生徒が楽しく、積極的に参加できるよう企画・運営されている。	80.8	80.4	▲ 0.4	A	A	→
	学校行事の計画が保護者や地域住民に対し、周知徹底されている。	68.5	70.0	1.5	B	B	→
研修・研究	教職員が積極的に校内・校外の研修に参加している。	37.9	54.4	16.5	D	C	↑
	研修・研究の結果が、生徒への指導に役だっている。	34.9	52.8	17.9	D	C	↑
情報公開	保護者や地域住民等へ学校通信やホームページなどを活用して、積極的に情報の発信を行っている。	67.4	72.2	4.8	B	B	→
保護者、地域との連携	学習活動や学校行事を通して、保護者・地域との交流ができている。	63.1	58.9	▲ 4.2	B	C	↓
施設・設備	中・長期計画に基づき、施設・設備の年間整備計画が策定されている。	62.5	64.7	2.2	B	B	→
	施設・設備が適切に管理活用されている。	67.5	70.3	2.8	B	B	→

※評価は評点（100点満点）より　A…十分達成している（80点～100点）　B…概ね達成している（60点～80点）　C…どちらかというと達成されていない（40点～60点）
D…ほとんど達成されていない（40点以下）　で評価する。　60.2　65.7

※評点は生徒・保護者・教職員へのアンケート結果を踏まえて、自己評価し、100点満点に換算したもの。
○本年度の評点は、前年度平均評点60.2点に対し65.7点と約5ポイント良化、良化した項目が10項目あり改善が図れた。
○「評価の領域」の保護者、地域との連携部分が若干悪化しているが、急激な悪化ではなく問題ないと考える。ただ、地域とは更に連携・交流を深めて行く必要がある。
○「評価の領域」の生徒指導部分は前年度同様に若干評価が低いが、生徒の評価によるもの（生徒にとっては少し厳しいか？）が大きい。ただ、保護者の理解・評価は十分である。

（3）学校関係者評価結果表

評価の領域	評価項目	評点	評価	評価・提言等
教育課程	生徒の進路指導に対応できるよう、適切に教育課程の編成がなされている。	78	B	保護者の評価が高いのが良い。更なる充実を望む
	教育目標を踏まえた教育課程で、考え方は教職員で共有されている。	73	B	概ね問題ないと思われるが、教職員間の共有が課題である
学習指導	学習指導は充実しており、生徒の学力向上に成果を上げている。	68	B	様々な取り組みで、成果は上がっていると思われる。
	授業は生徒にわかりやすく、工夫されている。	60	B	習熟度の低い生徒に対しての配慮もあり、一定の評価はできる
進路指導	充実した進路指導で、進路実現に向けた体制が整っている。	80	A	進学率が年々高くなっており、十分評価できる
	必要な情報が迅速に収集され、生徒・保護者に提供されている。	66	B	迅速な提供の方法が課題である
生徒指導	充実した生徒指導で、規範意識と自律性の育成に寄与している。	82	A	充実した指導ができている。特に保護者の評価が高いのが良い
	挨拶・言葉つかいなど日常マナーの生活指導がきちんと行われている。	80	A	挨拶は徹底されており、生活指導が十分できている
特別活動	部活動等で、協調性や社会性を養う十分な指導が行われている。	75	B	活発な部活動が窺えて、様々な面でプラスになる指導ができている
	学校行事は充実しており、生徒が楽しく参加できるよう計画されている。	70	B	様々な行事が企画・運営されており、内容も充実している
保健管理	生徒の健康の保持増進に関する指導を、学校全体で取り組んでいる。	70	B	保健管理の運営・指導が概ねできていると思われる
安全管理	非常災害時や登下校時の、安全指導が十分なされている。	68	B	非常時等での近隣地域との連携を更に充実して欲しい
情報開示	ホームページを通して、タイムリーな情報の発信を行っている。	78	B	ホームページは充実しており、情報の発信はまずできている
施設・設備	施設・設備は充実しており、教育活動に生かされている。	83	A	施設・設備は充実し、教育活動に活かされている
	施設・設備は事故防止に配慮し、定期的に保守点検を行っている。	68	B	法定点検だけではなく、日頃からの自主点検が必要

※評価は評点（100点満点）により　A…十分達成している（80点～100点）　B…概ね達成している（60点～80点）　C…どちらかというと達成されていない（40点～60点）
D…ほとんど達成されていない（40点以下）　で評価した。

※評点は学校関係者評価委員会（自治会長・同窓会長・同窓会役員・本校卒業生・郵便局長・地元企業社長・地元商店主）による自己評価結果表に対する分析・評価と学校関係者
へのアンケート調査の結果も踏まえて100点満点に換算したもの。

〇学校関係者の評価は、良好であり、本校の教育活動が妥当なものであると考える。

〇学校関係者の行事への参加や会議での話し合い、資料等が中心の評価であり、常時見て評価していただける体制を構築する必要がある。

（4）学校関係者評価委員の本校に対するご意見・ご要望

・地域と生徒会がタイアップするイベントの開催等を企画したい。地域の祭りやイベントには積極的に参加して欲しい。
・先生と生徒のコミュニケーションが良く、躾が行き届いた学校だと思う。
・地域（町内や須磨海岸）での清掃活動等のボランティア活動は高く評価している。続けてほしい。
・学校外でも地域の皆さんに気軽に挨拶できる生徒が増えてきた。
・もっと文化部の活動に力を入れたらどうか（吹奏楽部等）
・先を見越して、自分から積極的に行動できるような女性の育成を目指した教育指導をして欲しい。
・教員が毎日のように通学指導をしていることは、評価できる。